

◆執行部 基本的には、 考えていない。指定管理するような承認の仕方は不認を得ることとなって承認を得ることとなってのるとののろと ◆執行部 基本的 Ø などにより、 理由や、 ◎委員 者から項目ごとに申請を考えていない。指定管理 するためのものである。た弾力的な運営を可能に 用方法などについて詳し 霧温泉ゆ・ら・ら」 **「高梁市健康増進施設「朝 議案第15号** 市民生活委員会の ただき、 また、 一部を改正する条例」 指定管理者が料 条例改正後の運 利用料金の改定 内容を十 状況に応じ 条例 · 分協



会計予算し

「平成24年度高梁市一般

議案第57号

●

●

●

●

●

などのセット料金

ではないか。

ではないか。

●

執了了 ◆執行部 現行の条例は できる。これにより、指 できる。これにより、経営 戦略 できる。これにより、経営 戦略

◆執行部 住宅リフォー 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」 をしていきたい。 者の定住対策であり、 この助成金の目的は若 ◎委員 ない 般会計予算」 か。 玉にかかわっ そ 究

新庁舎建設調査特別 会計補正予算(第5号)」「平成23年度高梁市一般 **議案第40号** あらまし

いて、プロポーザル方式 いては、平成24年度にお ◎委員 新庁舎建設につ ストといった様々な視点うこととなっている。これらの執行にあたっては、ま本設計、実施設計を行 ද 分配慮することを要望す 置くのかという点にも十 発注者側がどこに重点を が必要であると考える。



現在の高梁市役所本庁舎



の補助である。

世帯向け住宅にする経費の部屋を1つの部屋に改いし、定住促進のために ている現状であり、,00戸ほどが空室となっ の学生宿舎に対して10 減少する中で2500戸 わった建物の改造を対象 今回は、その補助対象外としているの何度の補助がのです。 -ムマンションの2つ 回は、その補助が い金の

て平成24年度中に方向性まちづくりビジョンとし方についても研究を重ね、

を示したい

ごとのまちづくりのあり討するものである。旧町

え、考えていきたい。り健康診断の結果を踏まりては、減額さ ◆執行部 平成24年度にいては、減額するものでで方向性を示して改めです。 いて、今後の方向につい備中高梁駅整備事業につ決議を付して予算化した日委員会において、附帯 ◎委員 昨年3月議会の て説明を求める。 会計補正予算」(第5号) 5 22 巿 般

「うかん常山公園の指定 「うかん常山公園の指定 でほしい。これまでの経 説明を求める。 園については、現在指定 ◎委員 プールを用途廃 にしていただきたい。 **議案第32号** E đ

ジができたことを契機に、 「要道路のインターチェン 決定された。 、 お定管理の候補者が 果、指定管理の候補者が 慎重な審議がなされた結 管理方針、事業内容、収 管理方針、事業内容、収日に5名の委員により、その後、指定管理者選定 て 管 い 理 とい をお 地元 高齢 \mathcal{O} して とができないと をお願いしたい 昨年秋ごろから 申 る方から、 -し出があり、 うことで、 管理するこ のため継続

と同時に、 集客をしたい 町民の憩い とい うこと の

◎委員 昨年3月	今回は、その補助が終	討するものである。 旧町
会計補正予算」(第	助対象外としている。	まちづくりのあり方を検
「平成23年度高梁	ては、今回の補助金の補	10年先、20年先を見据え、
議案第40号	となっている物件につい	有効利用を踏まえながら、
	度において補助金の対象	るものとして、市街地の
	の補助であり、平成24年	はマスタープランにかわ
	金は、固定資産税相当額	◆執行部 都市ビジョン
	◆執行部 建設時の補助	詳しい説明を求める。
	に当たるのではないか。	定委託について、事業の
0-CSTP	とは、補助金の二重支出	◎委員 都市ビジョン策
	助金を支出するというこ	会計予算
	回改造するに当たって補	「平成24年度高梁市一般
	助金を交付しており、今	議案第57号
E C	ついては、建設時にも補	者語のまたるし
	成で、学生マンションに	におうてきましたの
M.	◎委員 学生宿舎改造助	
a. Thus		
	ゴ 報告	委員る

現在の備中高梁駅前

産業経済委員会の 審議のあらまし 産業経済委員会の 高粱市多目的集会所及 「高粱市多目的集会所及 の要望があり、現在で要 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 になるのか。 にただいている方
--



うかん常山公園 高梁市議会だより 第10号 2012.5 12